

就実大学 全学部・学科に対応

「数理・データサイエンス副専攻」 2024年度始動！



😊どの学部に入ってもAIやプログラミングを学べる 「就実大学 数理・データサイエンス副専攻」

データを分析して確かな根拠をもとに意思決定するデータサイエンスや、人工知能、プログラミングの基礎知識やコンピュータのスキルはこれからの時代の「読み書きそろばん」です。

😊自分の専門分野にプラスアルファの学びを

自分の専門分野（主専攻）に加えて選択するのが副専攻プログラム。文系学部でも、**文理融合の学び**を深めることができます。

「数理・データサイエンス副専攻」で学んだことは、大学での学修だけでなく、卒業後の仕事にも役立ちます。数理・データサイエンスを副専攻として体系的に学んだことは**就職活動でもアピール**できます。

😊教養教育科目として履修可能

大学では専門教育科目に加えて教養教育科目を履修します。

「数理・データサイエンス副専攻プログラム」は教養教育科目の一部を体系化して開設しています。

※副専攻プログラムは希望者のみが対象で、希望しない方は履修の必要はありません。

すべての学部・学科で専攻できる 数理・データサイエンス副専攻プログラム (2024年度開始) で 「自分の学びたい専門分野」 + α

現在、大学生は文系・理系を問わず初級レベルの数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な素養を身に付けることが求められています。就実大学では、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」に準拠したプログラムを全新生入生に対して2022年度より開始しました。そして、2024年度より新たに「数理・データサイエンス副専攻」コースを設置し、希望する学生に対してより高度な「数理・データサイエンス・AI」教育を提供します。

<開講予定科目>

- ・プログラミング演習
- ・AI基礎
- ・データエンジニアリング基礎
- ・データサイエンス
- ・情報と社会 etc...

「数理・データサイエンス副専攻プログラム」

全1年生必修「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」

「副専攻プログラム」とは

自分の専攻分野(「人文科学」「教育学」「経営学」「薬学」など)を超えて、特定のテーマについて学ぶことができるものです。自分の専門分野を「補強」し、「応用」領域を広げられます。就実大学では、2024年度新生入生より「数理・データサイエンス副専攻プログラム」を開始します。「教養教育」の枠の中で、いくつかの科目をまとめてプログラムとして設置し、それらを修了した学生に、副専攻修了を認定します。教養教育の枠の中に設置されるので、卒業に必要な単位として認定されます。

※薬学部等では専門科目の配置により履修が困難となる場合があります。



こんな方におすすめ

- AIを活用したビジネスについて関心がある方
- プログラミング技術を身に付けたい方
- 数理・データサイエンス・AIの知識を自己表現に繋げたい方
- 数理・データサイエンス・AIの知識を「自分の学びたい専門分野」での学びに活かしたい方
- これからの社会において数理・データサイエンス・AIの知識が不可欠だと考えている方
- 卒業後のキャリアを見据えたスキルアップを図りたい方

就実大学 教養教育運営委員会
教養教育分野別小委員会(情報分野)
教育開発センター
edc@shujitsu.ac.jp

